



浸水から街を守る ～ 雨水貯留管見学 ～

テレビで御覧になられた方も多いと思いますが、7月5日（水）に、4年生の子どもたちが、長崎駅周辺地区の雨水整備事業の見学に行きました。この事業は、大雨による道路の冠水被害がたびたび起きている長崎駅周辺の整備として平成25年11月から行われているものです。長崎駅周辺の地下に、雨水を貯留する貯留管を1.2kmにわたって埋設するという大事業で、これによって、小学校のプール26杯分の雨水をためることができるそうです。

当日は、市の担当の方から事業の説明をしていただいた後に、実際に埋設される貯留管に記念のお絵描きをさせていただきました。下の写真はその時の様子を写したものです。



担当者の説明を聞いています



お絵描きタイム



テレビ局の取材にこたえています

当日は、民放4社が取材に来られており、お絵描きをする子どもたちに、どういう願いを込めて絵を描いているのかなど、様々なことを尋ねていました。

今年も、西坂小学校では防災教育に力を入れており、6月に、全学級で「大雨・台風からの被害に備える」ことをテーマに学習しました。災害は起こってほしくないですが、いざというときに適切な行動がとれるよう、御家庭でも話題にしてみてください。

七夕交流会

7月7日（金）、地域の方をお招きし、七夕交流会を行いました。下の写真はその時の様子を写したものです。



飾り作り



笹に飾りと短冊を飾り付け



児童玄関の様子

1・2年の子どもたちは、この日に向けて、笹飾りを作ったり、短冊に願いを書いたりして準備を進めてきました。できあがった七夕飾りは、児童玄関に飾っています。学校にお越しの際は、ぜひ御覧ください